

2020(令和2)年度 長野大学環境ツーリズム学部 総合型選抜(AO入試)面接試験(プレゼンテーション)の実施方法について

総合型選抜(AO入試)の1次選考に合格された方を対象にした、面接試験実施の方法をまとめました。事前にご確認ください。

スポーツ特別枠で出願された方へ

スポーツ特別枠で出願された方は、下記のような進め方をしません。面接時間は30分で同じですが、最初の5分で自己PRを行って頂き、その後の質疑応答に移ります。提出いただいた『学習・活動計画書』のコピー以外、資料の使用はしないでください。

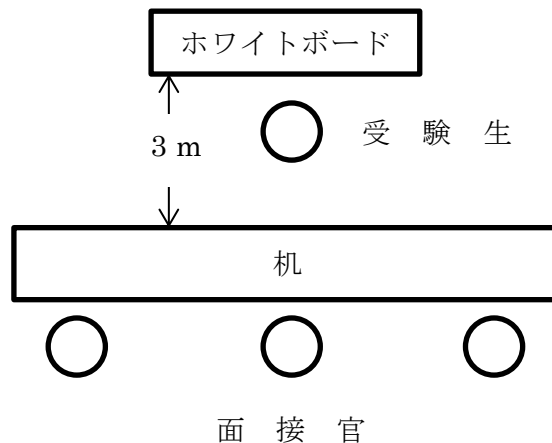
I. 面接の概要

1. 面接は受験生1人ずつ行います。原則3人の教員が面接官として進行・採点します。面接試験中は、面接官の指示にしたがってご自分の『学習・活動計画書』のプレゼンテーション(説明)を行ったり、質問に答えてください。
2. 面接時間は30分です。

II. 面接の進め方

1. 面接室に入室したら、面接官が受験番号や氏名等を確認します。指示にしたがってください。
2. 前半の15分で、提出いただいた『学習・活動計画書』の内容をプレゼンテーションしてください。なお後述するⅢに示した資料を用いることも可能ですが、模造紙をホワイトボードに貼付するなどの準備を含めて、プレゼンテーションの所定時間は15分です。

面接室のレイアウト



3. 面接試験開始後13分経ちましたら面接官から「2分前」と告げられますので、その後2分以内でプレゼンテーションを終えてください。
4. 面接試験開始後15分たつと、面接官から終了するように指示されます。所定時間以上のプレゼンテーションは認めません。途中で打ち切ります。
5. 後半の15分は、『学習・活動計画書』の①～⑦、プレゼンテーションの内容について面接官より質問を行いますので、お答えください。
6. 面接終了は、面接官が告げます。プレゼンテーションに用いた資料等を持って、退室してください。

Ⅲ. プレゼンテーションの方法と面接に持ち込み可能な資料

1. 出願時に提出いただいた『学習・活動計画書』のコピーを持参していただき、これに基づいたプレゼンテーションが基本となります。面接官も『学習・活動計画書』のコピーを持ち一読していますので、重要な事項を拾い読みしたり、書ききれなかった詳細解説を加えて、わかりやすく説明してください。
2. プレゼンテーションは、以下のような資料を用いて行うこともできますが、各自自由に工夫していただいても結構です。なお提出いただいた『学習・活動計画書』のみを用いる場合は、他の資料をご用意いただく必要はありません。

【プレゼンテーション(説明方法等)例】

(例①)『学習・活動計画書』と別資料を用いて行う方法

『学習・活動計画書』とこれまで取り組んできた成果を、既にまとめた別資料(ポスターやレポート、資料ファイル、活動を紹介した新聞記事、その他成果物等)を持ち込んで、それをホワイトボードに貼付した上で指し示したり、回覧しながら説明してください。

(例②)『模造紙(A1サイズまで)』を用いて行う方法

入学までの『学習・活動計画書』の要点やこれまで取り組んできた成果を、模造紙(A1サイズまで)に記載し、それホワイトボードに貼付した上で指し示しながら説明してください。

【持ち込み可能な資料】

(例 a) これまでの成果であるレポートや資料ファイル、新聞記事、制作物等〔回覧して使用〕

(例 b) 成果や『学習・活動計画書』に書ききれなかった詳細な内容等を記載した配布資料

原則 A4 サイズ・3 頁まで。自作に限る(ワープロ可)。面接官分 3 部を用意していただき、プレゼンテーション開始時に配布してください。

(例 c) これまでの成果であるポスター等〔ホワイトボードに貼付して使用〕

(例 d) 成果や『学習・活動計画書』の要点、詳細を記載した自作の模造紙

原則 A1 サイズとし、ポスター、模造紙あわせて 2 枚まで。自作に限る(ワープロ可)。

注：(例 b) 配布資料以外は、面接終了時に持ち帰ってください。

3. ホワイトボードに貼付する資料を自作する場合には、前ページに示す面接官との距離を考慮して、面接官が識別できる程度の文字の大きさと書くと良いでしょう。
4. パソコン用ソフトウェア(Microsoft 社 PowerPoint 等)でのプレゼンテーションは、プロジェクター接続によるトラブル等で面接時間が縮減する可能性がありますので、試験の公平性を期するため、原則禁止とします。ただし、映像や音声を用いたい場合については、再生用の機器や道具(楽器)を持参して説明してください。大学側でプロジェクターやパソコンの設置は一切いたしません。
5. いずれの方法でも、プレゼンテーションの所定の時間内に面接官が容易に理解できるものとしてください。面接終了後に、当日持ち込んだ資料も再度チェックして、採点を行うことはありません。
6. プレゼンテーションの方法自体は採点しません。これまで取り組んできた成果内容や、学習・活動計画書の具体性を示すものとして、採点の参考にします。また合否判定結果に関する御質問は受け付けません。
7. その他持ち込み可能な資料、プレゼンテーションの方法について不明な点があれば、広報入試担当にお問い合わせください。

出願時に提出した『学習・活動計画書』のコピー、またはその要旨メモを持参してください

面接は、上記のように主として出願時に提出いただいた『学習・活動計画書』に基づいて行いますので、そのコピーまたはその要旨をメモした同様の紙資料を持参してください。この点に関して不明な点があれば、1次選考の合格発表後、広報入試担当にお問い合わせください。